

ここからがはじまり

認知症になって安心して暮らし続けられるまち



いくつになっても笑顔で藤枝

～ みんなで支える地域の笑顔 ～

藤枝市 地域包括支援センター 開寿園

認知症地域支援推進員(看護師) 夏賀 則子

静岡県 藤枝市 健康福祉部 地域包括ケア推進課

認知症地域支援推進員 横山 麻衣

藤枝市の市勢

主要路線による交通の要衝

富士山静岡空港まで25分

産業:

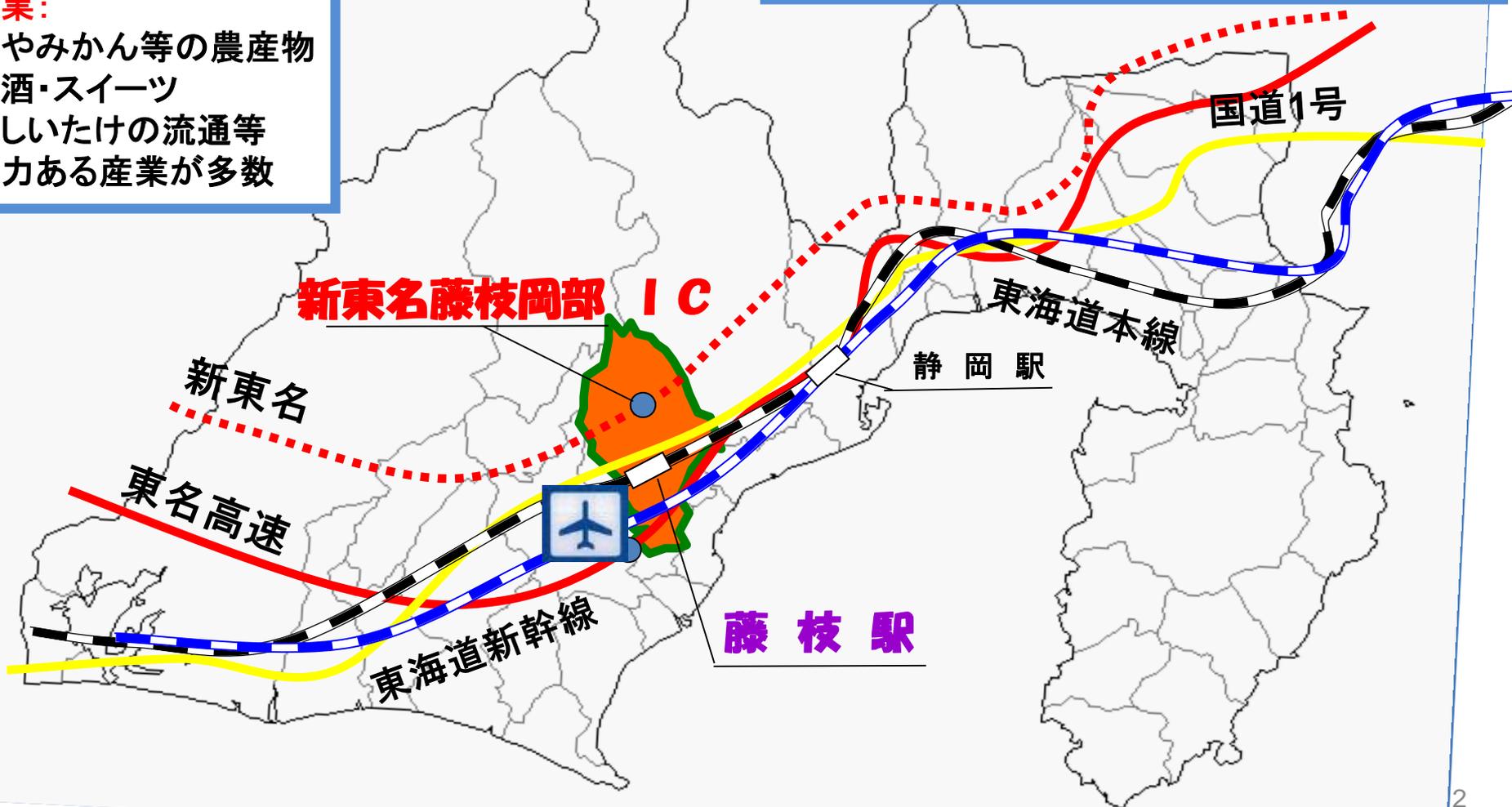
茶やみかん等の農産物
地酒・スイーツ
乾しいたけの流通等
魅力ある産業が多数

面積: 194.03km²

- ・「ほど良く都会 ほど良く田舎」
- ・東海道の宿場町
- ・10年連続転入人口超加のまち

気候: 比較的温暖

平均気温16.60℃【最高34.4℃ 最低-5.2℃】



蹴球都市・ふじえだ



サッカーを通して人づくり・街づくり・生きがいづくり



人口: 145,262人

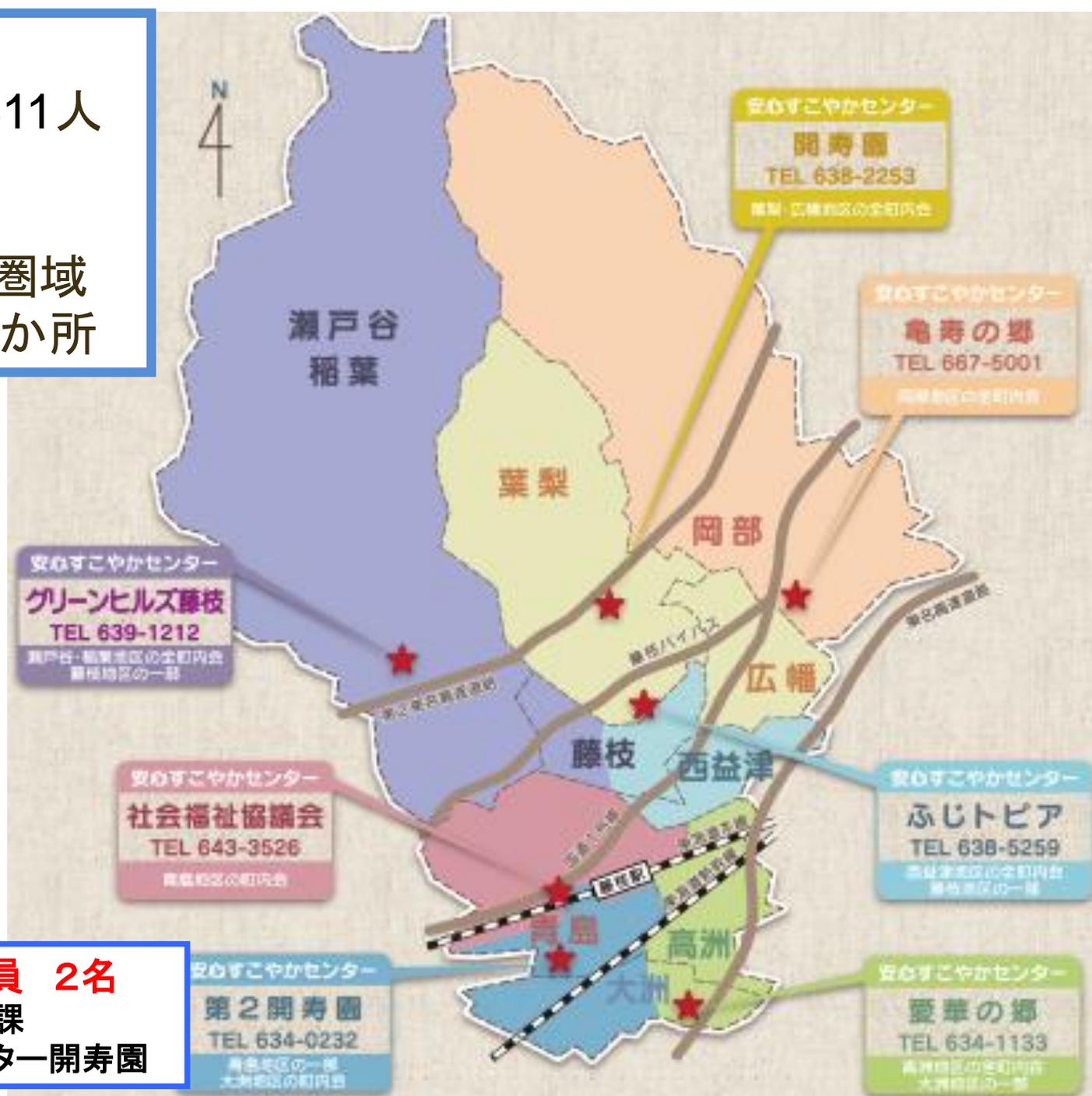
高齢者人口: 42,611人

高齢化率: 29.3%

(平成31年3月1日現在)

日常生活圏域: 9圏域

地域包括支援センター: 7か所



認知症地域支援推進員 2名

【専任】地域包括ケア推進課

【兼任】地域包括支援センター開寿園

藤枝市の介護の実際

1号被保険者認定 6,604人

特養500床
老健500床

GH
189床

自立高齢者
36,007人

65歳以上
42,611人

地域包括ケアシステム構築のための**最優先課題**
在宅医療・介護の連携
要介護認定者約5,000人は在宅において医療・介護の連携で支えている

総人口	145,262人	
高齢者人口	(再掲)42,611人	29.3%
要介護認定	(再掲) 6,604人	15.4%

人口:平成31年3月1日現在(住民基本台帳)
認定者数:平成31年2月事業状況報告より
(2号被保険者 認定者154人除く)

生産年齢人口
83,707人

年少人口
18,944人

- ・サ高住233人
- ・有料老人ホーム237人

本日の内容

- 
- 藤枝市の認知症施策

- 
- 認知症支援ネットワークガイド〔第4版〕
作成までの道のり

- 
- 今後の取り組みに向けて



藤枝市の認知症施策

第7次ふじえだ介護・福祉プラン21（平成30年度～平成32年度）

～認知症になっても安心して暮らせるまち～

♡ふじえだ♡

【認知症の人と家族の視点の重視】

「認知症の人と家族の声」を施策に反映させることを基本として、
4つの視点で認知症施策を展開しています

I すまいとすまい方

II 支える

III つなぐ

IV 防ぐ

～認知症になっても安心して暮らせるまち～ふじえだを目指して

認知症の人と家族の声を大切に認知症施策を展開します

支え合える豊かな土壌を力に

個々の自立とつながりの花を咲かせましょう

支援者の取り組み

つなぐ

- ・認知症疾患医療センターとの連携強化
- ・認知症支援ネットワークガイド第4版の活用
- ・認知症地域支援推進員の養成とそれを活用した認知症施策の推進

防ぐ

- ・アクティブシニアチェック
- ・アクティブシニア大学・OB会
- ・ふじえだアクティブシニアクラブ
- ・介護予防普及啓発講座

支える

- ・認知症支えあい相談コールセンター事業
- ・認知症の人を介護する家族のための交流会(ケアラズカフェ)
- ・認知症の人や家族が集う場所への協力
- ・介護マークの普及・啓発
- ・徘徊高齢者家族支援サービス
- ・認知症見守りネットワーク事業
- ・若年性認知症の人と家族の交流会「さくらの会」
- ・認知症サポーター養成事業
- ・この指止まれ大作戦(認知症の人と家族の支援を一緒に考える会)
- ・認知症初期集中支援事業

すまいとすまい方

本人や家族の意思を尊重した住まい方の支援

認知症の人と家族の声

【認知症の人と家族の視点の重視】

- ・本人・家族ミーティングやこころの声アンケートをとおり、定期的に本人と家族の声を聴く取り組みを行います。

～認知症になっても安心して暮らせるまち～ふじえだを目指して

認知症の人と家族の声を大切に認知症施策を展開します

市民の行動

支え合える豊かな土壌を力に
個々の自立 と つながりの花を咲かせましょう

つなぐ

防ぐ

- ・抱え込まないで近所の人に相談しよう
- ・かかりつけ医に相談しよう
- ・安心すこやかセンター(地域包括支援センター)に相談しよう

- ・社会とのつながりを持ち続けよう
- ・アクティブシニアチェックを受けよう
- ・アクティブ大学・OB会に参加しよう
- ・ふじえだアクティブクラブに参加しよう
- ・認知症を予防する講座に参加しよう

支える

〈地域で支える〉

- ・認知症の人の気持ちを理解しよう
- ・認知症サポーター養成講座を受け、地域で認知症の人や家族を支えよう

〈本人・家族を支える〉

- ・一人で悩まず、認知症支え合い相談コールセンターに介護の悩みを相談してみよう
- ・認知症の人や家族が集う場所に出かけ、悩みを共有し、介護に関する情報交換をしてみよう
- ・介護中であることを、周囲にさりげなく知ってもらいたいときに、介護マークを利用しよう
- ・行方不明になる可能性がある場合、認知症見守りネットワークの登録や徘徊高齢者家族支援サービス(GPS)を利用しよう
- ・若年性認知症の人と家族の交流会「さくらの会」に参加しよう

すまいとすまい方

本人や家族の意思を尊重した住まい方の支援

認知症の人と家族の声

【認知症の人と家族の視点の重視】

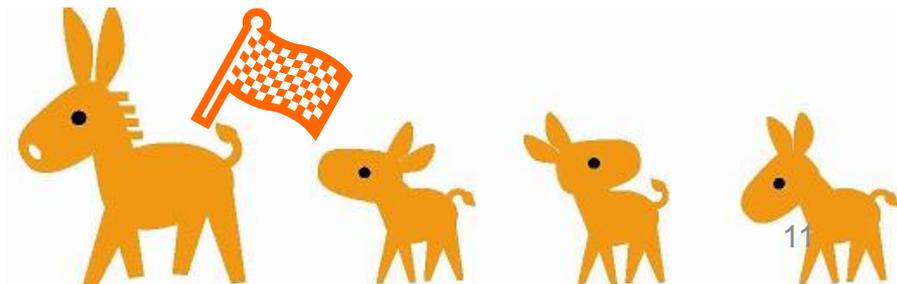
- ・自分なりの体験や希望、関わってくれる人への思い等、周囲に伝えてみよう



認知症の人とその家族を支援する**医療・介護関係者間の連携ネットワーク構築の旗振り役**として認知症地域支援推進員を養成、市に配置して認知症施策を総合的に推進していきます。

主に、**認知症施策全体**をみる中で、認知症の人や家族の視点を反映させて医療・介護関係者間の連携ネットワークを構築します。

加えて安心すこやかセンターに兼任配置し、主に認知症の人やその家族を支援する**相談業務の個別支援**を重ねる中で、医療・介護関係者間の連携ネットワークを推進します。





I すまいとすまい方

- ・本人や家族の意思を尊重したすまいの確保やすまい方を支援する体制の構築に努めます。
- ・認知症サポーター養成講座を通して、認知症の人や家族を支えるための理解者を地域に増やしていくことで、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを推進します。



Ⅱ 支える

- 認知症支えあい相談コールセンター事業
- 認知症の人を介護する家族のための交流会
(ケアラズカフェ)
- 認知症の人や家族が集う場所への協力
- 介護マークの普及・啓発
- 徘徊高齢者家族支援サービス(GPS)
- 認知症見守りネットワーク事業(事前登録制度)
- 若年性認知症の人と家族の交流会「さくらの会」
- 認知症サポーター養成事業
- この指止まれ大作戦(認知症の人と家族の支援を一緒に考える会)
- 認知症初期集中支援事業



認知症の人を介護する家族のための交流会 (ケアラズカフェ)

平成30年度 藤枝市委託事業

ほっと会(認知症家族会)のケアラズ♡カフェ 認知症介護者の集い

一人で悩まず、あなたの思いを声にしませんか？
介護をしている者同士、きっとわかり合えるはずです
コーヒーを飲みながら、情報交換したり、本音や悩みを打ち明け合い、
楽な介護と一緒に見つけませんか？ ほんの少しでも、心を軽くしましょう！

日時 毎月 第3土曜日 10:00~12:00

(但し 11/30(金)、H31.1/19(水)は除く)

会場

ほっとな居場所「^{わっしゅい}輪笑」藤枝市青木2-31-2
(藤枝税務署から旧国1方面へ向かった2軒目。駐車場有り)

参加費

400円 (コーヒー付) (会員200円)
(但し 11/30(金)、H31.1/19(水)は別料金)

4/21(土)	11/17(土)
5/19(土)	11/30(金)男性主体の居酒屋ケアカフェ(要予約)
6/16(土)	12/15(土)
7/21(土)「お嫁さん」の集い	H31. 1/19(土)ランチでケアカフェ(要予約)
8/18(土)	2/16(土)
9/15(土)	3/16(土)
10/20(土)「ほっち」の集い(シングル介護)	※11/30と1/19は参加費が変わります

- ◆当日は直接会場へお越し下さい(※11/30と1/19は要予約です。)
- ※都合で変更・中止する場合がありますので事前に電話で確認頂けると助かります
- ◆ご本人を連れての参加も可能です。事前にお知らせください

問い合わせ連絡先 **090-4799-2557**(ほっと会)

認知症家族会『ほっと会』の集いは、毎月第1水曜日の10時~12時に文化センター3階で開催しています。お気軽にご参加ください。

ほっと会 (公社)認知症の人と家族の会 静岡県支部 藤枝分会

介護者の年齢層の変化
⇒ 介護者の年代に応じた
多様な相談機関の提供と周知

介護する立場によって抱える問題や悩みの違い
⇒ 立場別での交流

家族同士で悩みを共有し、
仲間づくりや介護に関する
情報交換を定期的に関催



介護マークを知っていますか？

ほっと会(公社)認知症の人と家族の会静岡県支部藤枝分会
家族の声から介護マークが誕生しました。



きっかけは**男性介護者の声**からでした

- ・公共トイレに介護者が付き添う際・・・周囲から冷ややかな目
- ・見た目が健康そうな二人が診察室に入っていくと
・・・「なぜふたりで入るのか？と呼び止められた」

「介護中ということを理解してもらえたら・・・」

障害の種別は問わず、介護をする際に使うことができます

個別ケースから、本人の出かけるお店や事業所に対しての普及・啓発
認知症サポーター養成講座等で普及・啓発



認知症見守りネットワーク事業

認知症などにより、行方不明になるの可能性がある人の名前・住所・連絡先・写真等を**事前に登録**
実際に行方不明になった時に、登録した情報を活用し、**早期に発見・保護**するための制度

H27年2月1日

藤枝市・藤枝警察署・志太消防本部と協定書を締結

⇒H31年4月1日現在 **223名の登録**



H28

- ・登録者が行方不明になった事例を通して、関係機関の動きを確認
- ・警察からの情報提供が増えた。(登録者が行方不明になり発見された・未登録の人で保護したケースの情報提供等)

H29

- ・車での行方不明や独居高齢者等の現状の課題について関係機関と情報の共有を実施

H30

- ・行方不明を繰り返したケースの対応から、早期に身元が特定できる方法はないか関係機関から提案を受け協議を重ねた

R1

- ・行方不明発生時に、早期に家族等に連絡が取れる体制づくりに、向けて検討し、実用性の向上に向けた取り組みを推進していく



若年性認知症の人と家族の交流会（さくらの会）

H28年度より、定期的を開催しています



本人同士の交流



家族同士の交流



仕事中

本人同士、家族同士が安心して
交流できる場を目指して

本人や家族の声から
必要な資源や支援体制の構築へ

住み慣れた地域での生活の継続に向けて



認知症サポーター養成事業

市民主体のキャラバン・メイト(おれんじ)が大活躍



手作りの紙芝居



寸劇の台本も作成しました

図書館と協働で講座を開催 ～親子で認知症のことを学んでみよう～



キャラバンメイトによる劇



認知症に関する本の展示



図書館司書による読み聞かせ



認知症に関する絵本の展示



認知症サポーター養成事業

福祉教育(中学校・高校)



寸劇やグループワークでサポーターとして
どのようなことができるか考えました

市役所から目指そう！！

認知症になっても安心して暮らせるまち♡ふじえだ♡



【参加者の感想】

- ・住民としても職員としても改めて身近なことだと感じた
- ・本人が一番苦しんでいることが分かった
- ・家族や周りのサポートが必要不可欠
- ・相手の立場に立ち、尊重すること、余裕をもって対応する

窓口や訪問時を想定したロールプレイとグループワークにより、
認知症人への接し方を具体的に学びました
認知症の人の介護経験のあるキャラバンメイトが“家族の声”を届けました



認知症の人に優しいお店認定店 H31.3月末 67件



みんなであそぼう！
認知症フェスタ

2016.3/5日
9:30~11:30
藤枝市生涯学習センター

入場 無料

劇の申し込み先
(定員30人)
054-643-3225
藤枝市
地域包括ケア推進室
体験コーナーは
申し込み不要

10:00~11:00
対象:子どもとその保護者
大石さきさんの劇と
認知症のおはなし

アルコール
パンチテスト
自分のカラダを
知ってあそぼう！
子どもOK!

ゆるキャラと
写真を撮ろう

おなか元気教室
あつめて
プレゼント
もらおう！
スタンプラリー

マジック
ショー
びっくり！
ぎょうてん！！

くるまいすに
乗ってみよう
まっすぐ
運転できるかな？

大石さきさんは、3月5日に
100歳をむかえます。
日本最長寿の
キャラバンメイト(劇)です*

おたのしみ
もたくさん*
ご立会でも
お願ひください

★たいけんコーナー★

●主催 藤枝市 地域包括ケア推進室 【問い合わせ先 054-643-3225】
●協力 藤枝市認知症キャラバンメイトの会 藤枝市社会福祉協議会 しじか介護サービス事業所協議会
●認知症の人に優しいお店協力
アビタ青森店 いけだに動物店 エルグ薬局 大井川農業協同組合 青森県農業技術センター
藤枝市生涯学習センター 藤枝市立図書館 藤枝市サウナ施設 ほんごん薬局 藤枝市労働福祉
推進センター 藤枝市役所(五十番館) 平成28年1月現在

【課題】

・認定店に対してのフォローアップが行えていない・・・

R1

認知症の人に優しいお店、キャラバン・メイト等、領域を超えて多様な
職種・立場の人とのネットワークづくりへ
認知症の人に優しいお店・事業所連絡会の開催
キャラバン・メイトと協働し認知症フェスタの開催を計画



この指止まれ大作戦 (認知症の人と家族の支援を一緒に考える会)

平成29年からケアマネジャーと共に、認知症の人と家族の声を聴く体制づくりと、本人の声から望むケアの実現に向けた取り組みを推進



第1回
グループワークの様子

日時

内容

第1回

【参加者：家族とケアマネジャー】

・家族の声を聴く【こころの声アンケートの実施】・家族への支援を考える

第2回

【参加者：家族】

・第1回で家族が話をした感想や、家族同士で思いを共有し、振り返る機会を設け、“家族の声”をさらに深める

第3回

【参加者：ケアマネジャー・認知症キャラバンメイト】

藤枝市介護支援研究会・地域包括ケア推進課共催

『一足先に認知症になった皆さんからいただいた思いをあなたへ～「聴く力」がアクション能動につながるように～』登壇者：当事者の立場から 三浦 繁雄 氏

講師：名古屋市認知症相談支援センター 鬼頭 史樹 氏



第1回
ケアマネジャーの感想

・認知症の人が住みやすいように、地域への普及啓発や地域づくりの必要性を感じた、取り組みたい
・これだけ介護保険や認知症のことが言われているのに、皆に周知されていないものなんだと感じた
・最期をどうするかについて考える必要性を再確認した

第3回

～三浦繁雄氏からメッセージ～

「認知症と診断されると“危ないからやってはいけない、こうしてあげよう”等、周りは本人を守ろうとする。でも、本人にもリスクを負う権利がある。リスクを恐れないで本人のやりたいことは本人の責任でやらせてあげよう」
「(当事者の声を)聴いてもらわないと本人が見えない、聴いたら、我が事として何らかの形でアクションに繋げてほしい」²¹



防ぐ

- アクティブシニアチェック
- アクティブシニア大学・OB会
- ふじえだアクティブクラブ
- 介護予防普及啓発講座



保存版

平成30年度

介護予防のてびき

アクティブシニア大学 入学案内



地域で活躍する

アクティブシニアを応援!





介護予防普及啓発講座



居場所やサロンへ出張してきます





つなぐ

- ・認知症疾患医療センターとの連携強化
 - ⇒H29年度 藤枝市認知症対策委員会にて近隣市の認知症疾患医療センターと情報交換
- ・藤枝市認知症支援ネットワークガイド第3版の運用
 - ⇒ H23年度 認知症支えあいネットワークガイド作成
 - H25年度 認知症支援ネットワークガイド第2版に更新
 - H28年度 ケアパスの機能を加え第3版に更新
 - H30年度 内容の見直しを行い第4版に更新



平成23年度 第1版作成

藤枝市認知症支援 ネットワークガイド

保存版

認知症とは、単なる物忘れと違い“**脳の病気**”です。
その原因はさまざま、誰もが認知症になる可能性があり、
今後20年間で倍増すると言われている身近な病気です。

住み慣れた地域で安心して暮らせる“**ふじえだ**”を目指して
～認知症の人と家族を支えるネットワーク～をつくりました。



あなたの安心を支える大きな**3つの柱**

柱1 物忘れ相談医

かかりつけ医以外で、認知症の診断・治療について相談ができます。

柱2 安心すこやかセンター

介護保険の手続、高齢者の生活・介護に関する総合相談窓口です。

柱3 認知症の人と家族の会藤枝分会“ほっと会”

介護の悩み、介護者同士の相談、認知症に関する情報提供をしています。

他にも多くの方々・グループ・事業所などが支えあいネットワークをつくっています。

藤枝市の支援のしくみをのぞいてみましょう。👉

いくつになっても笑顔で♥ふじえだ♥

【作成の背景】

認知症と診断された方、「認知症かもしれない」と不安に思っている本人や家族が活用できる**社会資源**の情報を**収集・整理**し、周知を行い、相談に繋げるために作成

認知症の人と家族を支える
ネットワーク～3つの柱～

物忘れ相談医

地域包括支援センター

ほっと会（認知症の人と家族の会）



平成25年度 第2版作成



【作成の背景】

認知症の相談で多い内容として、

「受診したいが、どこの病院に受診したらよいか分からない」「受診したいが本人が拒否していて・・・」等、
受診に関する質問が多い

**→どのような時にどこに相談すると
良いか分かりやすく掲載**

～本人・家族～

受診時に、家での様子や困りごと、認知症の症状等をうまく伝えられない

～医師～

診察の時間に認知症の症状や生活の様子を聴き取ることが難しい

**→相談、受診にスムーズに
繋げるために、
もの忘れ相談シートと使い方を掲載**



認知症の人と家族を地域で見守り・つながり・支えあいのネットワークを広げよう

3つの柱を中心に

地域が連携し 支援していることを見える化

認知症の診断・治療についての相談

志太医師会
認知症対応医

かかりつけ医

☎
☎

もの忘れがあるけど認知症?

かかりつけ医以外にも相談してみたい

連携

連携

どこに受診したらいい?
成年後見制度のことを知りたい。
介護保険の手続きはどうすればいい?

生活・介護についての相談

介護者同士の相談・情報交換の場

安心すこやかセンター (地域包括支援センター)

グリーンヒルズ藤枝	☎639-1212
開寿館	☎638-2253
ふじトピア	☎638-5259
社会福祉協議会	☎643-3526
第2開寿館	☎634-0232
夏華の郷	☎634-1133
亀寿の郷	☎667-5001

お住まいの町内会を連絡するセンターをご確認ください。
さい。1つお家の地図をご質問ください。
お問い合わせは介護福祉課(054-646-0294)へ。

ほっと会 ((公社)認知症の人と家族の会) 《定例会》 毎月第1水曜日 10時～正午 藤枝市文化センター3階 ☎645-1014 <small>(代通番号)</small>	グッドピアーズ (認知症介護家族の会) 《定例会》 毎月第2水曜日 13時30分～15時30分 同部公民館2階(徒歩5分・車5分) ☎667-3606 <small>(三輪町駅前ボランティアクラブ)</small>
---	--

藤枝市認知症支えあい相談コールセンター
☎643-7830

静岡県認知症コールセンター
☎0545-64-9042

若年性認知症の電話無料相談
☎0800-100-2707

本人・家族を中心に

連携

ケアマネジャー
ご近所・自治会
町内会
民生児童委員

☎
☎

交番・警察署

消防署

介護サービス事業所

安全・安心サポート
ネットワーク事業

認知症
サポーター

事業所・自治会・市が連携して地域を見守っています。

認知症を理解した応援者です。



平成28年度 第3版 (認知症ケアパス)作成

【作成の背景】

- ・平成27年より、認知症ケアパスの作成に向けて認知症対策委員会にて協議
- ・認知症支援ネットワークガイドにケアパスの機能を加え見直しを始める

「家族は今の状態がいつまで続くか不安」

「診断を受けた時に、これからどのような手立てがあるか分かると良い」

- ・**経時的な容態の変化が分かると良い**
- ・容態に応じて受けられるサービスを見える化
- ・症状に応じた家族向けのメッセージ

- ・包括や民生委員、ケアマネ、かかりつけ医等の部分を空欄で書き込めるようにしてはどうか？

- ・**個別のネットワークを見える化**
わたしのネットワーク～個々のケアパス～





認知症 ケアパス

～わがまちふじえだでこれからも暮らしたい～

認知症と診断された方・「認知症かもしれない」と不安に思っている方やそのご家族に、いつ・どこで・どのような支援が受けられるのかを症状に沿ってご案内します

気づき

日常生活については自立して過ごしている

- 物忘れが見られ、人の名前や物の名前が思い出せないことがしばしば見られる。約束を忘れる。
- 会話の中で「あれ」「それ」などの代名詞がよく出てくる。
- 怒りっぽくなった。趣味や好きなことをしなくなった。
(藤枝市こころの声アンケートより)

軽度

日常生活で見守りなどが必要となってくる

- 買い物で必要なものを必要なだけ買うことができない。
- 夕食の段取り、家計の管理などに支障を来す。
- 大事な物を何処かに保管したか思い出せずに探し回ることが増える。
- 同じことを何度も話したり、聞いたりする。

中等度

日常生活で介助が必要となってくる

- 時間や場所がわからなくなることが増えてくる。
- 季節にあった服を選ぶことができなくなる。
- 服を着る順番がわからなくなる。
- 外出先から一人で戻れなくなる事がある。

重度

日常生活で常時介護が必要となる

- 歩行が不安定になり、転倒なども増えてくる。
- トイレの場所が分からず失敗することが増えてくる。
- 食べ物でないものも口に入れる。
- 食事や入浴など一人でできず介助が必要になる。

終末期

介護なしでは日常生活を送ることができない

- 言葉によるコミュニケーションが難しくなる。
- 表情が乏しくなり、刺激に対する反応が鈍くなる。
- 歩くことが困難となり、ほぼ寝たきりの状態となる。



ご本人の様子
(症状や行動)

- あれ？おかしいな？と感じることがあったら、P10の「藤枝市もの忘れ相談シート」を使ってかかりつけ医に相談してみましょう。
- 心配なことなどは、**1 安心すこやかセンター**に相談し、今後に備えていきましょう。
- 2 藤枝市認知症支えあい相談コールセンター**や**4 家族会**などを通して、他の介護者と情報交換や悩みを分かち合い仲間を作りましょう。
- できる範囲で、身近な人には認知症のことを伝えて、理解者や協力者を作りましょう。



ご家族様へ

- ご自身のお体も大切にし、自分自身の時間を作りましょう。
- 頑張りすぎず、介護サービスを利用しましょう。
- 一人で抱え込まず、**1 安心すこやかセンター**や**2 ケアマネジャー**等の専門機関に相談してみましょう。
- 薬のことや、日頃の様子など、かかりつけ医やかかりつけ薬局に相談しましょう。

相談したい

他の家族の話
を聞きたい

病院にかかりたい

人と交流しながら
元気な体を
維持したい

困ったときに
助けてほしい

自分のことを
自分で決めたい

1 安心すこやかセンター（地域包括支援センター） P3 P5 P6・藤枝市地域 包括ケア推進課【TEL:643-3225】

3 藤枝市認知症支えあい相談コールセンター【TEL:643-3225】

4 家族会【ほっと会】【グッドピアーズ】 P8 **5 認知症**

6 かかりつけ医・かかりつけ薬局・かかりつけ歯科医

7 サロン・老人クラブ・地域の集まり・居場所・認知症

8 はつらつシニア大学 P3

9 介護予防・生活支援サービス事業 P3

10 介護保険のサービス P3



小規模多機能型居宅介護

同じ事業所の中で、「通い」を中心に、「訪問」や「宿泊」を組み合わせたサービスを受けられます。



11 藤枝市認知症見守りネットワーク P3

12 徘徊高齢者家族支援サービス P4

14 介護マーク P4

13 歯科衛生士による在宅訪問歯科指導 P4

15 紙おむつの支給【要介護3以上】 P4

16 日常生活自立支援事業 P4

17 成年後見制度 P4

- ・経時的な容態の変化が分かると良い
- ・容態に応じて受けられるサービスを見える化
- ・症状に応じた家族向けのメッセージ

住まい施設のこと

「施設に入所して利用するサービス」グループホーム・特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・ケアハウス・有料老人ホーム・サービス付高齢者住宅【施設によって入所の要件が異なります】



住み慣れた地域で暮らす私のネットワーク

★ケアマネジャーや担当地区の安心すこやかセンターの職員と一緒に あなたの日ごろなじみのある人や場所などを書きこんでいきましょう

民生委員

名前 _____

☎ _____

ご近所さんやお友達

名前 _____

☎ _____

認知症の診断・治療についての相談

志太医師会 認知症対応医 ←→ **かかりつけ医**

志太医師会に登録した認知症の診断、症状に対応可能な医師です。

かかりつけ医

名前 _____

☎ _____

かかりつけ薬局

名前 _____

☎ _____

かかりつけ歯科医院

名前 _____

☎ _____

家族会

ほっと会 (認知症の人と家族の会)

【定例会】
毎月第1水曜10:00～正午藤枝市文化センター3階
☎ **645-1014** (代表宅)

あなたの思いや悩みを声にして
ください! 同じ立場の仲間たち
と置きあい、情報交換し、支え
合っています。秘密は守ります。



グッドピアーズ (認知症介護 家族の会)

【定例会】
毎月第2水曜 13:30～15:30 岡部支所分館(岡部公民館)
☎ **667-3606** (三輪医院ボランティアクラブ)

医師や介護の専門家がアドバイザーとして参加、話しやすさを心がけています。ボランティアで運営しています。



何でも相談窓口

私の地区の安心すこやかセンター

名前 _____

☎ _____

生活・介護についての相談

私のケアマネジャー

名前 _____

☎ _____

介護が必要な方の希望や状態に応じて
これからの生活に必要なサービスと一緒に
考えてくれるパートナーです。

藤枝警察署

☎ **641-0110**



交番

名前 _____

☎ _____



家族の連絡先 **私の名前** **家族の連絡先**

名前 _____ 名前 _____ 名前 _____

☎ _____ ☎ _____ ☎ _____

介護サービス事業所
(デイサービス・ショートステイなど)

名前 _____

☎ _____

名前 _____

☎ _____

藤枝市認知症支えあい相談

【家族の声】
「資源だけでなく、
支えてくれる人の存在が見える化されると家族
は心強い」
→・個別のネットワークを見える化
わたしのネットワーク～個々のケアパス～



平成30年度 第4版 (認知症ケアパス)修正

～認知症になっても安心して暮らせるまち～

♥ふじえだ♥

ネットワークガイド

第4版

【作成の背景】

- ・第7次ふじえだ介護・福祉プラン21の策定に伴い見直しを行うため、認知症対策委員会にて協議
- ・「支援者であるケアマネジャーやサービス事業所等の活用状況はどうか？」
「支援者、市民共に周知はできているのか？」
「支援者、家族にとって使いやすいか？」

→支援者・家族に活用状況に関するアンケートを実施

認知症と診断された方、
『認知症かもしれない』と不安に思っている方や
そのご家族に認知症の症状に沿った相談窓口や、
状態に応じて受けられる支援をご案内します。
住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために
活用するガイドブックです。

目次

P1	はじめに
P2	あなたの相談窓口はこちらです
P3～4	認知症の症状と支援について(認知症ケアパス)
P5～6	住み慣れた地域で暮らす私のネットワーク
P7～9	こんなサービスが受けられます
P10～11	藤枝市もの忘れ相談シート

お問い合わせ先 藤枝市 健康福祉部 地域包括ケア推進課

〒426-8722 静岡県藤枝市岡出山1丁目11番1号 [TEL] 054-643-3225 [FAX] 054-643-3506

[Eメールアドレス] chiikicare@city.fujieda.lg.jp

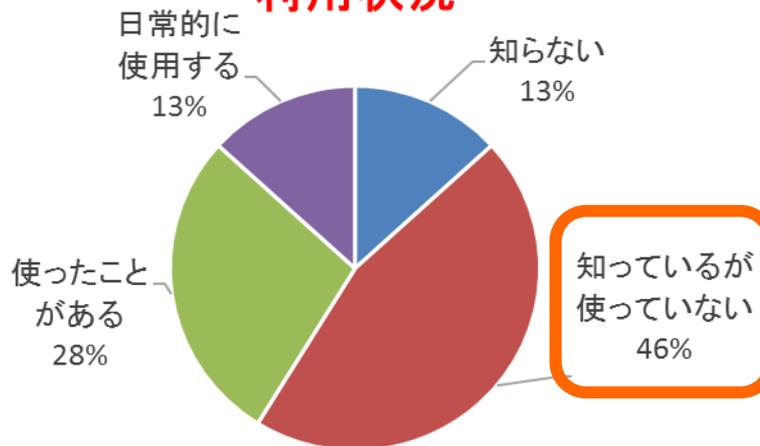
[藤枝市ホームページ] <http://www.city.fujieda.shizuoka.jp>

藤枝市認知症支援ネットワークガイド 平成31年3月作成

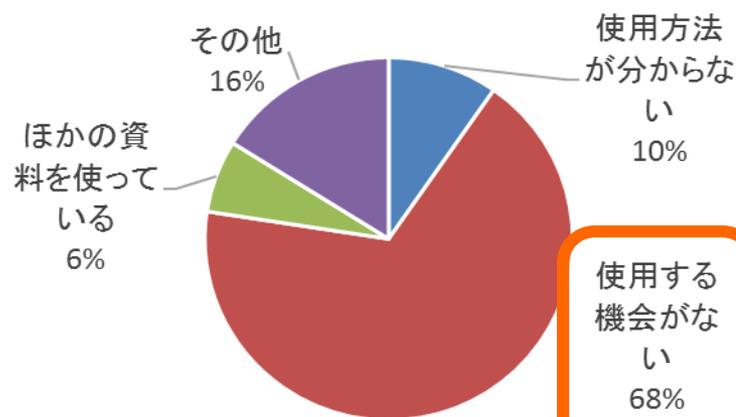


支援者向けアンケートの結果から(介護サービス事業所対象)

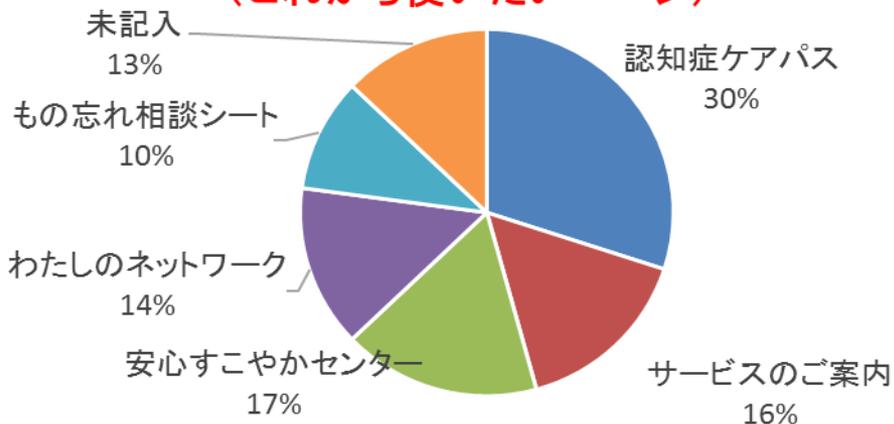
利用状況



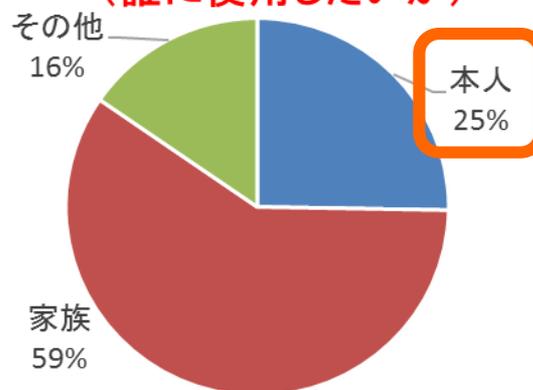
知っているが使っていない



よく利用するページ (これから使いたいページ)



誰に対して使用しているか (誰に使用したいか)





支援者向けアンケートの結果から

記載すると良い内容や、改善すると良いこと

【わたしのネットワーク】

- ・サービスや医療だけでなく、**近所の支援や繋がり**を記入する欄があると良い
- ・**本人が望む生活**が記入できる欄があると良い
- ・書き込んだ後、目につく所に掲示しておけると良い、取り外せると良い

【表紙】

- ・年相応のもの忘れの段階から、**ガイドが活用しやすい見出し**だと使いやすい

【その他】

- ・**症状が進行してから相談につながるケースが多い**ように感じる
早期の段階で気づきにつながるチェックリストがあると良い
- ・**免許返納後**に受けられる制度の記載があると良い
- ・**何のためのガイドか**分かりやすいものになると良い



家族向けアンケートの結果から

- ・字が多く見づらい
- ・もっと早く、このガイドを手にしていたらと思った
 - このガイドを個別に配布して欲しい
 - 早くに知っていれば病院や相談機関に早く相談できた
- ・普段思っていて家族に伝えたいこと等を書く欄があると良い
- ・知らなかった
- ・病気と分かってもらえない
 - 表紙に書いてある脳の病気という部分をもっとわかるように記載してあると良い

【見えてきた課題】

- ・支援者、家族共に周知不足であった
- ・支援者に対し、活用方法について伝えていく必要がある
- ・症状が重度化してから相談に繋がるケースが多い
- ・アンケートから予想以上に本人が使用していることが分かった
 - 本人と家族にとって使いやすいケアパスを目指していく
 - 本人にとって必要な情報は？
 - “本人の声“をケアパスの作成にも反映させていけると良い

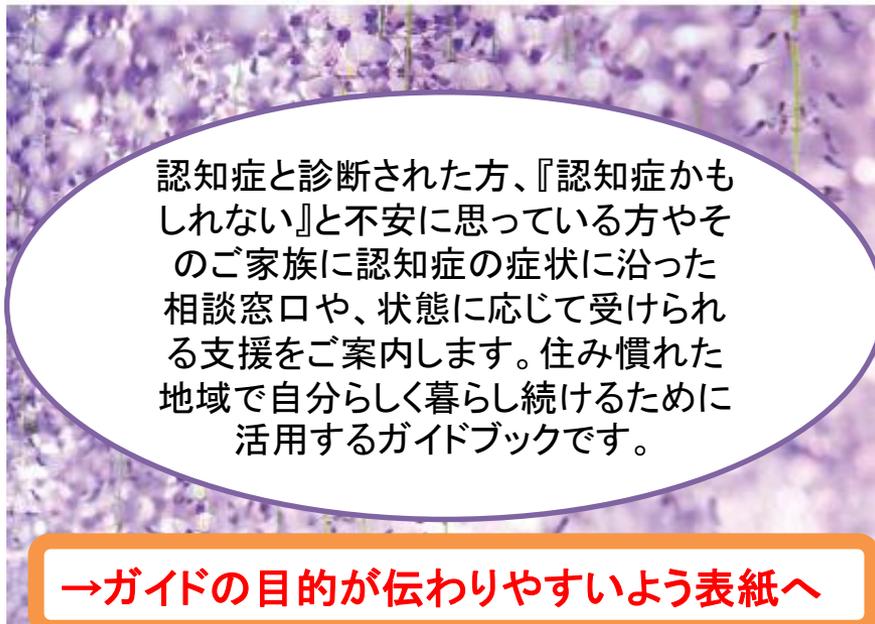


～認知症になっても安心して暮らせるまち～

♡ふじえだ♡

ネットワークガイド

第4版



認知症と診断された方、『認知症かもしれない』と不安に思っている方やそのご家族に認知症の症状に沿った相談窓口や、状態に応じて受けられる支援をご案内します。住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために活用するガイドブックです。

→ガイドの目的が伝わりやすいよう表紙へ

P1	はじめに
P2	あなたの相談窓口はこちらです
P3～4	認知症の症状と支援について(認知症ケアパス)
P5～6	住み慣れた地域で暮らす私のネットワーク
P7～9	こんなサービスが受けられます
P10～11	藤枝市もの忘れ相談シート

お問い合わせ先 藤枝市 健康福祉部 地域包括ケア推進課

〒426-8722 静岡県藤枝市岡出山1丁目11番1号 [TEL] 054-643-3225 [FAX] 054-643-3506
[Eメールアドレス] chiikicare@city.fujieda.lg.jp
[藤枝市ホームページ] <http://www.city.fujieda.shizuoka.jp>

藤枝市認知症支援ネットワークガイド 平成31年3月改訂

認知症は単なるもの忘れとは違い“脳の病気”です。その原因はさまざまで、誰もが認知症になる可能性があるとしても身近な病気です。ひとりで悩まないで相談しましょう。

『認知症かな?』と思ったらチェックしてみよう!

このテストは認知症の初期症状かどうかをご自分や家族で簡単に予測できるように考案されたものです。

質問項目	ほとんどない	ときどきある	頻繁にある
同じ話を無意識に繰り返す	0点	1点	2点
知っている人の名前が思い出せない	0点	1点	2点
物のしまい場所を忘れる	0点	1点	2点
漢字を忘れる	0点	1点	2点
今しようとしていることを忘れる	0点	1点	2点
器具の説明書を読むのを面倒がる	0点	1点	2点
理由もないのに気がふさぐ	0点	1点	2点
身だしなみに無関心である	0点	1点	2点
外出をおっくうがる	0点	1点	2点
物(財布など)が見当たらないことを他人のせいにする	0点	1点	2点
合計点数			点

重症化してから相談に繋がるケースが多い
→早期に相談に繋がるためのチェックリスト

ターゲット (P2) やかりつけ医に相談してみましよう。

(認知症予防対策 HP より抜粋 一部改訂)

認知症サポーター養成講座



認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者(認知症サポーター)を増やしていくために開催しています。

・認知症や認知症の方への接し方に関心のある方や、ご家族や近所の方など、少人数での開催も可能です。

問い合わせ 地域包括ケア推進課 ☎643-3225





認知症支援ネットワークガイド

認知症 ケアパス

～わがまちふじえだで これからも暮らしたい～

認知症と診断された方・「認知症かもしれない」と不安に思っている方やそのご家族に、いつ・どこで・どのような支援が受けられるのかを症状に沿ってご案内します



ご本人の様子
(症状や行動)

気づき

日常生活については自立して過ごしている

- 物忘れが見られ、人の名前や物の名前が思い出せないことがしばしば見られる。約束を忘れる。
- 会話の中で「あれ」「それ」などの代名詞がよく出てくる。
- 怒りっぽくなった。趣味や好きなことをしなくなった。
(藤枝市こころの声アンケートより)

軽度

日常生活で見守りなどが必要となってくる

- 買い物で必要なものを必要なだけ買うことができない。
- 夕食の段取り、家計の管理などに支障を来す。
- 大事な物を何処かに保管したか思い出せずに探し回ることが増える。
- 同じことを何度も話したり、聞いたりする。

中等

日常生活で介助が必要となってくる

- 時ここちや場所がわからなくなるが増えてくる。
- 季節にあった服を選ぶことができなくなる。
- 服を着る順番がわからなくなる。
- 外出先から一人で戻れなくなる事がある。

重度

日常生活で常時介護が必要となる

- 歩行が不安定になり、転倒なども増えてくる。
- トイレの場所が分からず失敗することが増えてくる。
- 食べ物でないものも口に入れる。
- 食事や入浴など一人でできず介助が必要になる。

終末期

介護なしでは日常生活を送ることができない

- 言葉によるコミュニケーションが難しくなる。
- 表情が乏しくなり、刺激に対する反応が鈍くなる。
- 歩くことが困難となり、ほぼ寝たきりの状態となる。

相談したい

心配な事など相談し、今後に備えていきましょう **安心すこやかセンター** (地域包括支援センター) **P2,5** **藤枝市地域包括ケア推進課** [TEL: 643-3225]

ケアマネジャー **P5**

藤枝市認知症支えあい相談コールセンター [TEL: 643-7830] **P8**

家族会【ほっと会】【グッドピアーズ】 **P6**

藤枝市認知症ケアラズカフェ **P7**



家族会で同じ立場の人とつながり、知識を得られると同時に、介護の悩みを相談し気持ちが分かり合え楽になりました。話す場所がある事が、介護を続ける力になっています。

他の家族の話を知りたい

病院にかかりたい

あれっ?おかしいな?と感ずることがあったら、**P10~11**の「**もの忘れ相談シート**」を使ってかかりつけ医に相談してみましょう
薬や日頃の様子など相談しましょう **かかりつけ医・かかりつけ薬局・かかりつけ歯科医院** **P5,6**

人と交流しながら元気な体を維持したい

サロン・老人クラブ・地域の集まり・居場所・認知症カフェ **P7** など…

アクティブシニア大学 **P7**

介護予防・生活支援サービス事業 **P7**

頑張りすぎず、介護サービスを利用しましょう
介護保険のサービス **P7**

どこの病院に受診したら良いか分からなくて、安心すこやかセンターに相談しました。日頃の生活の様子も聞いてくれ、病院を紹介してくれました。



困ったときに助けてほしい



小規模多機能型居宅介護
同じ事業所の中で、「通い」を中心に、「訪問」や「宿泊」を組み合わせサービスを受けられます

藤枝市認知症見守りネットワーク **P7**

徘徊高齢者家族支援サービス(GPS) **P8**

介護マーク **P8**

歯科衛生士による在宅訪問歯科指導 **P8**

紙おむつの支給【要介護3以上】 **P8**



自分のことを自分で決めたい

日常生活自立支援事業 **成年後見制度** **P8**

住まい施設のこと

「施設に入所して利用するサービス」グループホーム・特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・ケアハウス・

これからの生活の道しるべ
→情報を整理、見やすさを重視



住み慣れた地域で暮らす私のネットワーク

あなたの日ごろなじみのある人

や場所などを書いてみましょう

民生委員

名前

☎

ご近所さんやお友達

名前

☎

診断・治療についての相談

志太医師会 認知症対応医

志太医師会に登録した認知症の診断、症状に対応可能な医師です。
認知症対応医への受診を希望する場合は、
安心してこやかセンターに相談してください

かかりつけ医

名前

☎

かかりつけ薬局

名前

☎

かかりつけ歯科医

名前

☎



何でも相談

安心すこやかセンター

名前

☎

生活・介護についての相談

ケアマネジャー

名前

☎

ケアマネジャーとは
介護を必要とする方の状態に応じた
生活をサポートする専門職です

連携

家族の連絡先

名前

☎



相談

連携

家族の連絡先

名前

☎

私の名前

名前

こんな暮らしがしたい ~わたしの望む生活~

→本人の望む生活の実現に向けて

相談

相談

連携

安全・安心サポート
ネットワーク事業



家族会

ほっと会 (認知症の人と家族の会)

毎月第1水曜 10:00~正午
藤枝市文化センター 3階

☎645-1014 (代表宅)

同じ立場の仲間たちと
話しあい、情報交換し、
支えあっています。



グッドピアーズ (認知症介護家族の会)

毎月第2水曜 13:30~15:30
岡部支所分館 (岡部公民館)

☎667-3606

(三輪病院ボランティアクラブ)
医師や介護の専門家が
アドバイザーとして
参加しています。



電話相談

藤枝市認知症支えあい相談 コールセンター

☎643-7830

月~金・9時~17時 祝日・年末年始除く

ほっと会(認知症の人と家族の会)の
相談日: 月・火 (10時~15時)

それ以外は、社会福祉協議会の職員が対応します。

静岡県若年性認知症相談窓口

藤枝警察署

☎641-0110

交番名

名前

☎

介護サービス事業所 (デイサービス・ショートステイなど)

名前

☎

名前

☎

地域のあつまり

名前

☎

地域のあつまり

名前

☎

<

名前

☎

>

名前

☎

→地域の資源に目を向けて・・・
支援者と共に、繋がりを増やして
いこう！



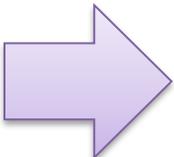
～認知症になっても安心して暮らせるまち～

♡ふじえだ♡

ネットワークガイド第4版の活用に向けて

～ここからがはじまり～

- 支援者、市民への周知に力を入れていく
- 本人にとって必要な情報は何か
 - 本人と共にケアパスを作成していきたい
- 引き続き支援者、本人・家族の声を聴き、ケアパスに反映させていく



本人・家族、支援者、市民・・・
領域を越えてみんなで考え、作るケアパスを
目指します

～認知症になっても安心して暮らせるまち～ふじえだを目指して 認知症の人と家族の声を大切に認知症施策を展開します

支え合える豊かな土壌を力に
個々の自立とつながりの花を咲かせましょう

支援者の取り組み

つなぐ

・認知症疾患医療センターとの連携強化

・**認知症支援ネットワークガイド第4版の活用**

・認知症地域支援推進員の養成と
それを活用した認知症施策の推進

防ぐ

- ・アクティブシニアチェッ
- ・アクティブシニア大学・
- ・ふじえだアクティブクラ
- ・介護予防普及啓発講座

支える

- ・認知症支えあい相談コールセンター事業
- ・認知症の人を介護する家族のための交流会(ケアラズカフェ)
- ・認知症の人や家族が集う場所への協力
- ・介護マークの普及・啓発
- ・徘徊高齢者家族支援サービス
- ・認知症見守りネットワーク事業
- ・若年性認知症の人と家族の交流会「さくらの会」
- ・認知症サポーター養成事業
- ・この指止まれ大作戦(認知症の人と家族の支援を一緒に考える)
- ・認知症初期集中支援事業

すまいとすまい方

本人や家族の意思を尊重した住まい方の支援

認知症の人と家族の声

【認知症の人と家族の視点の重視】

- ・本人・家族ミーティングやこころの声アンケートをと。
- 定期的な本人と家族の声を聴く取り組みを行います。

有機的なネットワークを目指して
全て連動してつなぐ！

大切にしたいこと



●今ある資源に目を向けよう

新しいことを始めることも大切、その前に、今ある資源（制度、事業、地域、人・・・）を見つめなおしてみましょう。“作って終わりにしない”を心がけています。

●地域のことは地域と一緒に考えよう！

1人ではできないことも、人と繋がり、仲間が増えればできることもあります。地域に出て、今ある繋がりを大切に、仲間と共に活動していきたいです。

●全体を見てみよう！

行き詰まったら、全体を見てみよう！1つの事業にとらわれず、全体を見ることで、連動してできることや目指すべき方向が見つかります。

●認知症の人と家族の声に耳を傾けてみよう！

迷ったら答えは本人や家族にあると思います。“声”を大切に活動していきたいです。

1人を支える体制作り

